

# 基本方針

わが国経済は、政府による経済再生と財政健全化の実現に向けた各種政策により、緩やかな回復基調が続いているものの、英国のEU離脱、不透明な米国トランプ大統領の政権運営、中国をはじめとする新興国の景気減速などの世界経済への懸念に加え、地方の中小企業・小規模企業にとっては、個人消費の低迷や原材料価格の高騰、労働力不足、日銀のマイナス金利導入など課題を抱えています。更には、人口減少と少子高齢化の伸展や産業構造の変化による競争激化など、地域経済を取り巻く環境は、依然として厳しい状況にあります。

現下の厳しい状況の中、静岡県では昨年12月に、中小企業・小規模企業振興基本条例が施行され、沼津市においても同様な条例の制定準備が進められており、支援機関として、県や市の施策に協力し有益な支援を実施することが求められています。このため、昨年4月に経済産業大臣から認定を受けた「経営発達支援計画」に基づき、事業計画の作成と着実な実施の支援や、地域活性化につながる需要開拓、販売促進、展示会の開催等について、地域経済を支える中小・小規模企業の経営を伴走型で支援していきます。こうした取り組みを効果的に実施するために、会員事業所を積極的に訪問し、会員ニーズや経営課題解決に応えられるよう現場主義に努めていきます。

一方、沼津市においては、鉄道高架事業などの懸案事項はあるものの、昨年に関通した東名高速道路愛鷹スマートインターチェンジに続き、今年3月に新東名高速道路駿河湾沼津スマートインターチェンジが開通し、今秋には東海大学跡地に農作物先端研究施設が開設されるなど、地域経済の発展に向けた明るい動きがあります。内浦地域においても、アニメ「ラブライブ サンシャイン」効果により、聖地と称するスポットを中心に市内外から来訪者が急増しています。

このような好機を活かし、ビジネスチャンスの創出や地方創生に向けて、市や関係機関等と緊密な連携のもと、第3期中期行動計画の最終年度として、「地域経済の活性化・各種産業の振興」「中小企業の活力強化」「運営基盤の強化」に引き続き取り組んでいきます。

地域経済の活性化・各種産業の振興については、ものづくり支援やリノベーションによるまちづくりの取り組みをはじめ、交通ネットワークの研究、農商工連携・6次産業化の推進、更にはまちなか賑わい支援などを通じた中心市街地活性化を推進します。中小企業の活力強化については、商工会議所の総力を挙げて、地域経済を支える中小企業をぬまづビジネスサポートセンター“ぬまサポ”を中心に、会員企業の経営力強化を図り、その持続的発展を推進してまいります。また、運営基盤の強化については、地域からの信頼を得て、地域総合経済団体としての責務を全うするため、会員の増強を継続的に図るとともに、会報「NET」を会員ニーズに応えた編集内容とす

るとともに、あらゆるマスメディアを活用した広報活動を通じ商工会議所の存在を強くアピールしていきます。

本年度、元気な企業と魅力ある地域づくりを目指して、主要事業項目をはじめ諸事業を通じて、会員はもとより地域から厚い信頼を得られる商工会議所づくりに邁進していきます。

## 《主要事業項目》

### I 地域経済の活性化・各種産業の振興

1. 人口減少時代に対応した地域経済の活力底上げ並びに産業振興の推進
2. ものづくりの再生・創生
3. 沼津の特産物を活かしたブランドの推進
4. コンベンション（MICE）の誘致支援と観光振興の推進
5. まちなか再生・まちづくりへの取り組み
6. 県東部拠点都市としての都市機能の充実と駅周辺総合整備事業の推進
7. 交通ネットワークの整備と土地利用の研究・提言
8. 農商工連携・6次産業化の推進
9. 水揚げ高、取扱量が減少する地場産業の水産業活性化支援
10. 地域や産業の課題に対する、国・県・市への政策提言
11. 沼津夏まつり等地域イベントへの支援

### II 中小企業の活力強化

1. 経営全般に関する能力向上の支援
2. 職場環境・労働環境等企業の環境整備に関する支援強化
3. 雇用の確保・人材育成に関する支援
4. 創業・経営革新の支援
5. ワンストップ相談並びに専門家スタッフの充実
6. 防災減災対策の支援

### III 運営基盤の強化

1. 商工会議所の運営に関する企画、管理など主要課題の検討
2. 広報活動の充実
3. 検定事業の実施
4. 収益事業の開拓・強化
5. 4,300 会員達成を目指しての会員増強運動の展開
6. 部会活動の活性化
7. 第3期中期行動計画の取り組みに向けた検証

# 事業概要

\*印が新規及び重点項目

## I 地域経済の活性化・各種産業の振興

人口減少時代にあつて、商工会議所が果たす役割として、地方創生の実現に向け官民の英知を結集して必要な施策を実施するとともに、適時適切な提言・要望活動を展開します。

地域経済の活性化のため、地元企業の地産地消、農商工連携を積極的に支援していくほか、裾野が広く経済効果の大きい観光を育成するために、関係団体との連携により誘客の促進と受入体制の充実を図るとともに、地域資源の海外発信など国際観光の強化を促進します。

また、空き店舗率の高止まり状況の下、鉄道高架の早期実現に向けた活動を積極的に進めるほか、商店街イベントの充実や情報発信に取り組んでまいります。

### 1. 人口減少時代に対応した地域経済の活力底上げ並びに産業振興の推進

- (1) 沼津市まち・ひと・しごと創生総合戦略への取り組み支援
- (2) 内陸フロンティア推進へ向けての取り組み支援
- (3) 創業記念・優良従業員表彰事業の実施
- (4) 広域連携事業の推進

\* (5) 沼津市が実施する奨学金返還支援事業への協力

### 2. ものづくりの再生・創生

- (1) 地域内の技術、技能、ノウハウ及び設備等の企業間活用の推進
  - ア 工業啓発促進事業の実施
  - イ ぬまづ技能マイスター及びぬまづITマイスターの活用
  - ウ 駿河伊豆産業交流会の開催支援
- (2) 受発注機会の増大とビジネスマッチング事業への支援
  - ア 取引応縁ネットの普及啓発等ビジネスマッチング事業の推進
  - イ 工場長等交流会事業の実施
  - ウ 会員ビジネスネットワーク拡大交流会の開催
- (3) 産学官金の連携による新技術・新商品の開発と販売促進システム等の研究
- (4) 「ふじのくに先端医療推進ぬまづ」等先端医療総合特区の推進

### 3. 沼津の特産物を活かしたブランドの推進

- (1) 沼津ブランド認定品の広報支援及びギフトセットの販売
- (2) 秀逸「沼津プレミアム」の販売促進

#### 4. コンベンション（MICE）の誘致支援と観光振興の推進

- (1) 静岡県東部地域コンベンションビューローとの連携・支援
  - ア プラサヴェルデ沼津連絡会への協力
  - イ 富士山静岡空港の利活用による中国人観光客を中心とした観光振興の推進並びに経済交流の促進
  - ウ 伊豆地域富士山静岡空港利用促進連絡会の運営支援
  - エ NPO法人沼津観光協会への事業協力
  - オ 沼津ホテル旅館協同組合との事業連携
- (2) 地域資源を活用した産業観光等の掘り起しと商品化、情報発信
  - ア ロケーションライブラリー事業の運営
  - イ 沼津エリア観光支援事業の推進
  - ウ ぬまづ魅力発信事業の実施
- (3) 東京オリンピック・パラリンピック開催までの調査研究
- (4) 広域観光圏域の形成推進
  - ア 美しい伊豆創造センターへの協力
  - イ 伊豆半島ジオパーク構想の推進

#### 5. まちなか再生・まちづくりへの取り組み

- (1) 商店街振興対策の推進
  - \* ア 商店街観光ツアーの本格実施による商店街の魅力発信
  - イ 沼津市中心市街地活性化出店促進事業の推進
  - ウ 沼津市商店街連盟との連携強化
  - エ まちなか賑わい創生事業への支援
- (2) 空き店舗等リノベーション事業の実施
  - ア リノベーション事業による中心市街地の空き店舗対策
  - \* イ セルフリノベーション（DIYワークショップ）の開催
- \* (3) ラブライブ・サンシャインを活かした魅力あるまちづくりの推進

#### 6. 県東部拠点都市としての都市機能の充実と駅周辺総合整備事業の推進

- (1) 防災まちづくりと都市機能の充実
  - \* ア 鉄道高架化の推進と跡地利活用調査の実施
  - イ 沼津駅の高架化を実現する市民の会の運営支援
- (2) 高架実現までの南北歩行者の円滑な導線の確保等提案
- (3) 地域の安全性、防犯性を含めた中心市街地活性化の推進・支援

#### 7. 交通ネットワークの整備と土地利用の研究・提言

- (1) 近隣市町との円滑な公共交通政策の提言
  - ア 東駿河湾環状道路における岡宮 IC 以西区間の事業促進と早期開通要望
  - イ 伊豆湘南道路の建設促進の要望

- (2) 総合的な土地利用を踏まえ、インフラ整備と土地利用のあり方の研究・提言
  - ア 道路問題懇談会の開催

- \* イ 企業立地促進支援

- (3) 交通ネットワーク委員会の運営

## 8. 農商工連携・6次産業化の推進

- (1) 新たな商品開発、市場開発の取り組み

- \* ア アグロメディカルフーズ研究機構の運営支援

- \* イ JAなんすん等との連携体制の構築

- (2) 6次産業化ネットワーク東部推進会議を通じた情報収集

## 9. 水揚げ高、取扱量が減少する地場産業の水産業活性化支援

- (1) 沼津地域水産業活性化プロジェクトへの支援

- \* (2) 魚食普及事業の実施

## 10. 地域や産業の課題に対する、国・県・市への政策提言

- (1) 広域的な課題解決を図るための要望

- ア 日本商工会議所及び関東商工会議所連合会を通じた国等への提言要望

- イ 地元選出国會議員に対する喫緊の課題等に関する要望・陳情

- ウ 静岡県商工会議所連合会を通じた「県行政に関する要望書」の提出

- エ 市長、市議會議長に対する「市商工行政に対する要望書」の提出

- オ 関係機関に対する都市基盤整備促進と直面する政策的課題に関する要望

- (2) 他の経済団体との連携強化による政策提言

## 11. 沼津夏まつり等地域イベントへの支援

- (1) 第70回沼津夏まつりの開催支援

- (2) 第21回よさこい東海道の開催支援

## II 中小企業の活力強化

地域経済の活性化を図っていくためには、中小企業・小規模事業者の活力強化が不可欠であることから、国から認定を受けた「経営発達支援計画」に基づき、金融、税務等の経営相談をはじめ、経営革新、販路開拓など、きめ細やかな伴走支援をワンストップ相談窓口である「ぬまさぽ」を核として実施します。

また、今後、事業主の高齢化や市場の縮小等による休廃業の増加から、経済基盤の脆弱化が懸念されることから、雇用確保と人材育成を推進していきます。

さらに、女性の活躍や健康経営を意識した創業や職場環境づくりを支援する一方、小規模事業者の円滑な事業承継に積極的に対応します。

## 1. 経営全般に関する能力向上の支援

- \* (1) 認定経営発達支援計画に基づく「経営発達支援事業」の実施
  - ア 地域の経済動向調査の実施
  - イ 経営状況の分析及び事業計画の策定支援
  - ウ 事業計画策定後の実施支援
  - エ 需要動向調査及び新たな需要開拓事業の実施
- (2) マネジメント力、マーケティング力等経営能力向上に関する支援
  - ア 経営改善普及事業の実施
  - イ 消費税転嫁対策事業の実施
  - ウ 小規模事業者持続化補助金の申請支援
- (3) 技術・技能・ノウハウ等専門能力の維持向上、並びに企業間連携、共同研究等の取り組み

## 2. 職場環境・労働環境等企業の環境整備に関する支援強化

- (1) ISO取得支援事業の実施
- (2) エコステージの普及啓発事業の実施
- \* (3) 健康経営の普及啓発

## 3. 雇用の確保・人材育成に関する支援

- (1) ジョブ・カード制度事業の実施
- (2) 沼津テクノカレッジによるものづくり人材能力の開発
- (3) 日本YEG全国大会運営に関する調査研究
- (4) 沼津公共職業安定所との連携による求人情報交換会の開催
- (5) 新入社員教育講座の開催
- (6) シルバー人材センターへの運営支援
- (7) 労務管理セミナーの開催
- (8) 労働保険事務組合の運営と相談・指導
- (9) 建設一人親方労災保険特別加入制度の積極的な運用による加入促進
- (10) 沼津しごと応援サイト「ぬまジョブ」のPR

## 4. 創業・経営革新の支援

- (1) 産業競争力強化法に基づく創業支援の実施
  - ア 創業応援塾の開催
  - イ 創業支援ガイドブックの作製配布
- (2) 沼津地域中小企業支援センター事業の運営
- \* ア 専任コーディネーター設置機能の充実
- イ 創業や経営革新等の情報収集及び提供
- (3) 女性起業家支援
- \* ア 女性の起業支援セミナーの開催

- イ NPO法人 Woman's サポートへの運営支援
- (4) 産業構造の変化に対応するイノベーション支援
  - ア 市場動向調査システムの活用支援
- \* イ 需要動向セミナーの開催
- \* ウ 事業承継セミナーの開催
- \* エ 新時代に対応したIT化支援セミナーの開催

## 5. ワンストップ相談並びに専門家スタッフの充実

- (1) オール沼津「ぬまサポ」による経営課題に対する解決支援
- \* ア 相談案件に対する市内支援機関による連携対応
  - イ 専門家情報等の共有
  - ウ ぬまづビジネスサポート連絡会の運営
- (2) 専門家による各種商工相談会の開催
- (3) 海外展開支援事業の推進
- (4) 商工振興委員活動の運営

## 6. 防災減災対策の支援

### Ⅲ 運営基盤の強化

商工会議所が地域唯一の総合経済団体として、会員企業を含めた中小企業に対する積極的な事業活動を展開していくため、会員増強による組織充実強化と収益事業の推進による安定した財政基盤づくりに取り組んでまいります。

会員企業との定期的コミュニケーションツールである機関誌NETの充実を図るとともにWEBによる情報提供やマスメディアを活用した情報発信を積極的に実施することにより存在感の高揚に努めます。

また、第3期中期行動計画が終了することから、現計画の検証とともに次期計画を策定します。

#### 1. 商工会議所の運営に関する企画、管理など主要課題の検討

- (1) 部会の枠を超えた課題等の検討と課題解決のための委員会の開催
- (2) 商工会議所の事務事業等、必要性、重要性、効果・効率等の観点から検証

#### 2. 広報活動の充実

- (1) 事業内容を掲載した広報誌「NET」の編集・発行
- (2) ホームページ「デジNET」による情報提供の充実

### 3. 検定事業の実施

- (1) 日本商工会議所検定試験の実施  
[簿記・リテールマーケティング・日商PC]
- (2) 東京商工会議所検定試験の実施  
[ビジネス実務法務・ECO・ビジネスマネジャー他]
- (3) 日本漢字能力検定試験の実施

### 4. 収益事業の開拓・強化

- (1) 会館会議室の効率的な運用
  - ア 貸会議室利活用の推進
  - イ 会議所パソコン教室の運営
- (2) 共済制度の加入促進
  - ア はまゆう共済（生命共済制度）や特定退職金制度等の加入促進
  - \* イ ビジネス総合保険の加入促進
  - ウ 健康診断や脳ドック、人間ドックによる健康支援事業の実施
  - エ 文化事業チケット優待等福利厚生事業の実施

### 5. 4,300 会員達成を目指しての会員増強運動の展開

- (1) 紹介運動やキャンペーン活動による会員増強運動の展開
- (2) 新設法人、特定商工業者等に対する巡回訪問の実施

### 6. 部会活動の活性化

### 7. 第3期中期行動計画の取り組みに向けた検証

- (1) 企画総務委員会による検証
- \* (2) 第4期中期行動計画の策定



# 会議運営

## 1. 議員総会、常議員会、正副会頭会議の開催

### (1) 議員総会

- ア 第132回通常議員総会 [平成29年6月]
- イ 第133回通常議員総会 [平成30年3月]

### (2) 常議員会 [年6回]

### (3) 正副会頭会議

- ア 会議 [毎月]
- イ 沼津市長等との懇談会
- ウ 三島商工会議所等との懇談会

## 2. 委員会及び部会の開催

### (1) 委員会 [随時開催]

- ア 企画総務委員会
- イ 流通対策委員会
- ウ 労働委員会
- エ 中小企業対策委員会
- オ 観光交通委員会
- カ 環境防災委員会
- キ 広域都市づくり推進特別委員会
- ク ふじのくに先端医療推進ぬまづ運営特別委員会
- ケ 沼津経済クラブ
- コ まちの未来創造部会
- サ 交通ネットワーク委員会

### (2) 部会 [随時開催]

- ア 工業部会
- イ 食品部会
- ウ 商業部会
- エ 理財情報部会
- オ 観光サービス業部会
- カ 専門サービス業部会
- キ 建設業部会
- ク 建設関連部会
- ケ 交通運輸部会
- コ 水産部会

### 3. 女性会及び青年部活動

#### (1) 女性会

総会、正副会長会議、役員会、3委員会（総務・事業・広報）

沼津市長と語る会、ぬまづ雛のまつり 他

#### (2) 青年部

総会、定例会、執行部会、役員会、特別会議（全国大会の開催準備等）

5委員会（総務広報・会員交流・研修拡大・イベント交流・渉外） 他

### 4. その他

(1) 沼津市商店街連盟

(2) 沼津地区環境保全協議会

(3) 片浜産業クラブ

(4) 沼津税務連絡協議会

(5) 沼津駅の高架化を実現する市民の会

(6) 静岡県東部 I T 推進協議会

(7) 静岡県労働保険事務組合沼津地区協議会

(8) 沼津ホテル旅館協同組合

(9) 青年部OB会

(10) セイルタウンNUMAZUクラブ